

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第201号

2021
3月



編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
令和3年3月15日発行 ■電話（079）662-0160 ■FAX（079）662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

◀「ブログでかけはし」QRコード

業所
▶生徒の動きに合わせて首のこりをほぐす体操をする利用者（11月2月15日、関宮通所介護事

新しいつながりの形



第一学院高等学校養父校 リモート交流会を開催

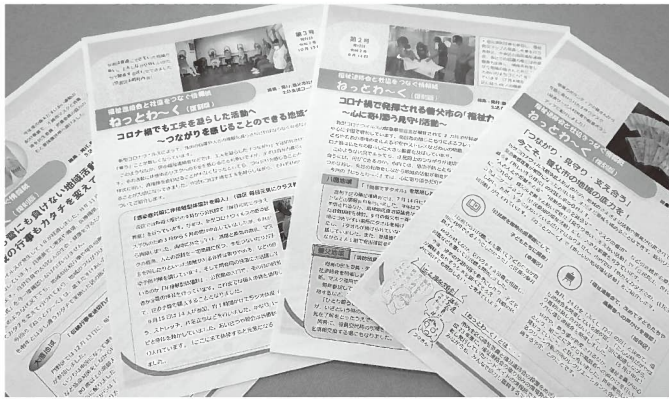
2月15日、第一学院高等学校養父校の生徒3人と関宮通所介護事業所の利用者15人がリモート交流会を行いました。

これは同校のボランティア活動の一環で、市内の高齢者と交流を図るため企画したものです。コロナ禍のためインターネットを活用したリモート（遠隔）での開催となり、関宮通所介護事業所では初めての試みとなりました。

当日は、生徒の考えた体操がスクリーンに映し出されると、生徒の動きに合わせて利用者も一緒に体を動かしました。その後、互いに感想を話し交流を深めました。

利用者は「自分が生きている間にこんなことができるなんて」「生徒の皆さんと交流ができ元気をもらいました」と笑顔で話していました。

参加した生徒は「言葉で伝えるのは難しい。実際にその場へ行ってやりたいです」「難しかったけど楽しかったです」との声が聞けて嬉しかったです」と感想を述べていました。



福祉連絡会と社協をつなぐ情報紙

「ねっとわ〜く」 復刻版 発行

情報共有が新たな活動に

▲地域ごとに活動を紹介しました。各支部でも閲覧できます

12月16日の午後11時頃、但馬地区大規模停電により市内約280世帯で停電が発生し、葛畑区も全戸が停電しました。翌17日の朝から福祉連絡会のメンバーや役員が全世帯（35戸）を訪問し安否確認を行ないました。

暖房器具や調理器具が使えなくなった世帯、自宅でごすくすく不安を感じている人へ暖を取れる場として公会堂を開放し、昼食（弁当、汁物など）も用意しました。避難したのは高齢者の3人で、看護師の民生・児童協力委員が血圧測定を行うことで、安心して公会堂で過ごすことができました。

また、大雪も重なり体が不自由

◆災害時における

葛畑区の見守り活動

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域の様々な活動や事業の自粛を強いられた一年となりました。このような状況下でも、小地域福祉活動は形を変えて継続しています。

今年度、社協では区の福祉連絡会向けに「ねっとわ〜く（復刻版）」を4回発行し、「災害時における見守り活動」やコロナ禍における「新しい小地域福祉活動」の取り組みを中心に掲載しました。今回、葛畑区の災害時における見守り活動（記事原文のまま）と、新しい地域福祉活動（一部抜粋）を紹介します。



▲「みなさんと過ごせて安心しました」と暖を取りながら話す区民（＝令和2年12月17日、葛畑公民館）

で避難しにくい人へは、自宅にいても暖が取れるよう湯たんぽを届けました。

区長の西谷光生（したたみあきら）さんは「停電は災害と同じなので、状況を確認するため全世帯を訪問することになりました。特にオール電化の住宅は停電すると生活に支障が出てしまいます」と話していました。

◆新しい小地域福祉活動

中学生と一緒に友愛訪問

〈天子区〉

福祉委員と中学生が、ひとり暮らし高齢者などへ、メッセージカードを添えたプレゼントとシクラメンを届けました。

福祉委員が全戸友愛訪問

〈大塚区〉

福祉委員が全戸に不織布マスクを配付。その際、体調や困ったことなどがなければ生活状況の聞き取りも行ないました。

ふれあい喫茶通信を送付

〈大屋市場区〉

ひとり暮らし高齢者などへ「ふれあい喫茶通信」のハガキを送付。困りごとがあれば連絡してもらえようというメッセージも記入し、つながりを続けました。

LINEで福祉情報の共有

〈安井区〉

福祉連絡会でLINEグループを立ち上げ、個人情報に配慮しながら情報交換を行ないました。

『つながり ささえあう みんなの地域づくり』
令和2年度 歳末たすけあい運動報告

募金総額 2,753,454 円

養父市の共同募金委員会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、区長会が中心となり、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮したうえで、地域住民やボランティア等の参加のもと歳末たすけあい運動を実施しました（協力世帯 6,782 戸、歳末指定預託 1 件ほか）。

皆さまから寄せられた募金は、養父市共同募金委員会から本会に配分を受け、以下の事業の財源として活用しました。ご協力ありがとうございました。

※事務費を除いた差額は次年度に繰り越します。



▲子育てサロン伊佐ではクリスマス会を開催し、絵本や腹話術、サンタの登場などで楽しく交流しました（＝令和2年12月7日、伊佐ふれあい倶楽部）

NEW

マスク・消毒液贈呈事業

307,725円（187世帯、224人）

経済的に支援を必要とする世帯を対象に、新型コロナウイルス（インフルエンザ）対策のためのマスクとアルコール消毒液を贈呈。



受け取った人の声

- ・買い物など外に出る時は必ずマスクをつけています。玄関には消毒液を置いて使うようにしているので、ありがたかったです
- ・受診のため病院に行くことが多いので、マスクをいただけただけは助かりました

子育てサロン事業

48,722円（6団体）

市内の子育て中の親子が気軽に集まり交流を深める子育てサロンに配分。

年末年始地域ふれあい事業

846,000円（59行政区）

住民が主体となって地域で行うサロンや異世代交流、友愛訪問などに配分。

見舞金贈呈事業

605,000円（94世帯、121人）

経済的に支援を必要とする世帯を対象に見舞金を贈呈。

市内障害者通所施設訪問

60,000円（7施設）

市内の障害者通所施設を社協役員等が品物を持って訪問。

**ひとり親世帯等
ランドセル購入助成事業**

40,000円（2世帯）

新しく小学校に入学する準備支援として、ランドセル購入費用の一部を助成。

レクリエーション用具等の購入

428,571円（5品目）

ふれあいサロンやふれあい喫茶など地域事業で使える貸し出し用のレクリエーション用具等を購入。



今月の地域だより



大杉区

歳末たすけあい運動配分 年末年始地域ふれあい事業

おはぎを届けて友愛訪問

「お元気ですか」「おはぎをお届けしました」「風邪をひかないように気をつけてくださいね」

2月21日、大杉区で年末年始地域ふれあい事業の「友愛訪問事業」が行なわれ、区内のひとり暮らし世帯と80歳以上の高齢者33人に、福祉連絡会10人のメンバーが手分けしておはぎと菓子を届けました。



▶前日にお菓子を袋詰めし、おはぎの容器にラベルを付けて準備をしました(11月21日、大杉公民館)

「毎年区内で収穫したもち米を使っておはぎを手作りしていましたが、今年は新型コロナウイルス又感染拡大予防のため業者に発注しました。今年もおはぎを届けることができよかったです」と、福祉委員代表の柄尾孝典さん。また、中庭利明区長は「毎年訪問を心待ちにしておられ、おはぎは好物ですとの声も聞かれます。顔を合わせて声を

かけると、皆さんが喜んでくださり、お元気でおられることが、私たちは何よりも嬉しく思います」と感想を述べました。

受け取った高齢者からは「近所の方が訪問してくださり、色々お話ができました。最近はおはぎを自分で作らなくなつたので、おいしくいただきました」との声が聞かれました。



▶「いつも気にかけてもらってありがとうございます」と、中庭保さん

春休みプレーパーク

できる限りのコロナ対策を講じて開催します。ご理解とご協力をお願いします。

- ★とき 3月27日(出) 11時～14時30分 (午前・午後入れ替え制)
- ★ところ はさまじ里山の森公園 養父市上野1713
- ★参加費 無料 (一部有料プログラムあり)
- ★プログラム

- 親子ワークショップ 「木をつかおう、木とくらそう」
講師 田沼光詞氏 (たぬまこうじ)
※午前・午後、各先着10組限定
- ナイフでえんぴつけずり(1本10円)
- しゃぼん玉ひろば
- やっぱーの落書きひろば
- ミニ木工～木切れで遊ぼう～

■問い合わせ
養父市社会福祉協議会養父支部
電話：079-664-1142

- 子育てサロンそよ風
日時 3月15日・22日・29日(月)
- 子育てサロン高柳
日時 3月17日(水)
- 子育てサロン関宮
日時 3月22日(月)
- 子育てサロン伊佐
日時 4月5日(月)

- 多胎児サークルピーナッツ
日時 4月9日(金)
- 子育てサロンすくすく
日時 4月13日(火)
- 子育てサロンそよ風
日時 4月13日(火)
- 関宮放課後プレーパーク
日時 4月23日(金)
- 大屋放課後プレーパーク
4月はお休みです

*新型コロナウイルス感染予防のため、予定が変更になる場合があります。

子育てサロン・放課後プレーパークの案内

今月の かけはしさん



にしやに みつお
西谷 光生さん
(葛畑区)

昨年12月葛畑区全戸にて停電が発生し、復旧に約1日かかりました。ここまで長い停電は今まで経験したことがありません。大雪の中、電話もインターネットもつながらず、世間から切り離されたような気分でした。

停電により暖房や調理器具だけでなく、下水を汲み上げるポンプまで止まってしまい、生活に大きな影響を受けました。

近年の異常気象により、昔より災害が起きやすくなったと感じます。今回の経験を忘れず、災害への意識を高めていきたいです。



善意銀行だより

令和3年1月16日〜令和3年2月15日(敬称略)
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄附金の預託をされた方は寄附金控除を受けられる場合があります。
詳しくは事務所までお問い合わせください。

▼香典返し	船谷	北本健一郎	50,000円	▼匿名397回	5,000円
大谷	森本 潤	50,000円	▼社協職員	5,850円	
三宅	和田 道直	30,000円	▼物品の寄附		
▼亡妻供養	小山	濱 良賀津	50,000円	・向八木	田中 清美
▼亡夫供養	樽見	池田 利美	30,000円	・川西	高木 経吉
・寄宮	山下 雅史	50,000円	・虹の街	里芋	森垣 稔
・吉井	鶴井 英樹	50,000円	・紙おむつ	一部	佐藤 友之
▼亡母供養	船谷	西村 和男	30,000円	・朝倉	中島 光子
尾崎	宇佐見孝一	30,000円	・長野	マフラー	岡山千代子
▼快気祝い	高 中	安達 繁	10,000円	・大根	上垣 政雄
・善意の寄附	加保	米田 天	1,000円	・上山	上垣 政雄
				・たまご	上垣 巖
				・中間	大根
				・大屋市場	宇和川壽男
				・針金細工	西谷すみ子
				・小路頃	ハガキ
				・匿名	紙おむつ、ハガキ、切手、ストッキング、下着、お雛様手芸品、テレホンカード、ポータブルトイレ、使い捨てエプロン、衣装

指定ごみ袋の販売

南但広域行政事務組合の指定ごみ袋を養父市社協各支部で販売しています。

ご利用ください。

燃やすゴミ袋

(大) 600円

(小) 400円



兵庫県ボランティア・市民活動災害共済

ボランティア中のもしもの事故に備えて、ボランティア活動保険(年間保険料500円)とボランティア活動等行事用保険があります。詳しくは社協本部、各支部へお問い合わせください。

◆寄附金 39万1,850円
●ありがとうございました。

▼フードバンク事業
ケース
コープこうべ
協同購入センター但馬
味海苔、しょうゆ、じゃがいも、カレー缶ほか

分割パズル

Quoカードが当たる!

バラバラになった漢字を組み合わせて漢字2文字の言葉を作ってね。
■ヒント 1ページ 新しいつながりの形。リモート〇会。



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「ご覧になったご意見・ご感想をお書き添えの上、ご応募ください。
正解者の中から抽選で3名さまにQuoカードを贈ります。

■切 令和3年3月31日必着

■応募先 〒667-0022

養父市八鹿町下網場320

「福祉の杜」内

養父市社会福祉協議会

FAX 662-0161

★前回の答えは

『手話』でした

西岡 健子(大森)

田淵 純一(三宅)

西谷 博幸(外野)

以上3名の方が当選されました。おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため予定が変更になる場合があります。

心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 3月26日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 4月2日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 4月9日(金) 社協養父支部
- ◆ 4月16日(金) 大屋保健センター

◆WE L(うえる)♥縁(えん)♥友(とも)♥婚(こん)

※毎月第2・第4日曜日に開設する結婚相談(無料)

- 日時 4月11日(日)、25日(日) 13:30~16:00
- 場所 ウエルシア養父上箇店「ウエルカフェ」

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 令和3年5月19日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。



なかむら ふみの
中村 文乃ちゃん ③歳8カ月(左)
ゆいの
唯乃ちゃん ①歳11カ月(右)
(小山・姉妹)

うちげえの

宝

お父さんの慎一郎さん、お母さんの佳奈子さんに聞きました♪

- ◆名前はどうにつけましたか？
人に優しく、素直で心の美しい人になってほしいという願いをこめてつけました。
- ◆今、興味をもっていることはなんですか？
2人とも歌とおままごとが大好きで、マイクを持って歌ったり、おいしい料理を作ってくれます。
- ◆ご両親から一言メッセージ
いつまでも姉妹仲良く、健康で笑顔が素敵な人に育ってほしいです。
お父さんのこと嫌いにしないでね(笑)

まちのボランティアSun's

～ 大屋地区ボランティアグループ ～ (大屋支部)

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

代表 井上 恵美子 / 会員数 22人 / 昭和62年2月結成

* どのような活動をしていますか？

給食サービスの配食、高齢者のつどいや高齢者友愛訪問のほか、大屋自治協議会と連携して、毎月第2、4水曜日にふれあい喫茶を開催するなど、皆で協力して活動しています。

* 結成のきっかけは？

給食サービスで、高齢者の方々へのお弁当作りを通し、訪問時にお顔を見て安否確認などをすることをきっかけに活動を始めました。

* 活動での喜びは？ 悩みは？

集まったり訪問したりして話をする事で心が和み、心配ごとや困りごとが少しでも癒され、いきいき生活することができて笑顔になれます。

「楽しかった、嬉しかった」という声が聞けるのが一番の喜びです。

悩みは新しい会員があまり増えないことです。

* 今後の抱負は？

健康で、仲間と楽しみながら、ボランティアを通して良い時間を共有することができるように活動を続けていきたいと思えます。



▲ふれあい喫茶では、参加した高齢者と話がはずみます (=6月24日、大屋高齢者コミュニティセンター)



この広報紙は共同募金配分金が使われています。

⑥ 第201号 かけはし